

2025年11月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年7月15日

上場会社名 株式会社フロンティア 上場取引所 福
コード番号 4250 URL <https://all-frontier.com/>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 山田紀之
問合せ先責任者（役職名） 取締役管理部長（氏名） 松前亮（TEL）092（791）8688
半期報告書提出予定日 2025年7月15日 配当支払開始予定日 2025年8月29日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年11月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年12月1日～2025年5月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年11月期中間期	855	10.0	59	—	60	504.4	43	299.8
2024年11月期中間期	778	△10.0	1	△98.0	10	△79.1	10	△64.8

（注）包括利益 2025年11月期中間期 39百万円（35.0％） 2024年11月期中間期 29百万円（△11.4％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年11月期中間期	62.07	—
2024年11月期中間期	15.53	—

（注）潜在株式調整後の1株当たり中間純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2025年11月期中間期	897	496	55.3
2024年11月期	1,006	464	46.2

（参考）自己資本 2025年11月期中間期 496百万円 2024年11月期 464百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年11月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2025年11月期	—	15.00			
2025年11月期（予想）			—	15.00	30.00

（注）1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

2. 配当予想の修正につきましては、本日（2025年7月15日）に公表いたしました「2025年11月期第2四半期（中間期）連結業績予想と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正並びに剰余金の配当（中間配当）及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2025年11月期の連結業績予想（2024年12月1日～2025年11月30日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	円 銭
通期	1,647	0.8	106	349.9	107	261.2	73	168.9

（注）1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

2. 2025年11月期の業績予想につきましては、本日（2025年7月15日）に公表いたしました「2025年11月期第2四半期（中間期）連結業績予想と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正並びに剰余金の配当（中間配当）及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2025年11月期中間期	694,600株	2024年11月期	694,600株
2025年11月期中間期	一株	2024年11月期	一株
2025年11月期中間期	694,600株	2024年11月期中間期	694,600株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（中間期）

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現在当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当中間期に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当中間期に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当中間連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあり、緩やかな回復傾向にあります。一方で、米国の通商政策及び高い金利水準の継続に伴う景気下振れリスク、さらに食料・光熱費など生活必需品を筆頭に物価上昇が継続している影響で、個人消費は節約志向が強まるなど、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中で、当社グループ(当社、連結子会社)は、PB販売事業においては、引き続き円安の影響を受けながらも、売上増加及び原価率圧縮のために昨年実施した販売価格及び輸入コストの見直しの効果に加えて、今期より配送料や梱包資材のコストについても見直しを行った効果で、業績を堅持しております。

OEM/ODM事業においては、当年度に出荷を始めた新商品の量産を進めております。

この結果、当中間連結会計期間の業績は、売上高855,645千円、(前年同期比10.0%増)、営業利益59,875千円(前年同期比5,606.8%増)、経常利益60,579千円(前年同期比504.4%増)、親会社株主に帰属する中間純利益43,117千円(前年同期比299.8%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① PB販売事業(Private Brand 販売事業)

自動車用品販売を主とするPB販売事業は、自動車メーカーによる認証不正問題の影響により停滞していた自動車の生産が順調に改善を続けており、自動車の新車販売台数は、2024年12月から2025年5月までの期間の累計で前年同期比108.21%(2025年6月2日発表の一般社団法人「日本自動車販売協会連合会」統計資料より)となりました。

当社におきましても、上記の理由に併せて、従前の自動車販売店を対象とした営業の他に、インバウンドや国内旅行等によるリース・レンタカー需要の増加を見込み、取り扱う企業への営業活動を強化等の取り組みを引継ぎ行い、増収増益を確保しました。

この結果、PB販売事業の業績は、売上高732,806千円(前年同期比20.2%増)、セグメント利益123,616千円(前年同期比107.9%増)となりました。

② OEM/ODM事業(Original Equipment Manufacture/Original Design Manufacture 事業)

電子玩具販売を主とするOEM/ODM事業では、前中間連結会計期間の売上高は、繰越受注残の出荷によるものであり、当中間連結会計期間は新商品の出荷準備業務が主となったため減収減益となりました。

この結果、OEM/ODM事業の業績は、売上高122,838千円(前年同期比27.0%減)、セグメント利益2,424千円(前年同期比60.8%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当中間連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末と比べ106,185千円減少し、807,818千円となりました。現金及び預金の減少87,360千円、売掛金の減少4,147千円、前渡金の減少2,635千円並びに商品及び製品の減少8,055千円等が主な要因であります。

(固定資産)

当中間連結会計期間末における固定資産は、前連結会計年度末と比べ2,313千円減少し、90,108千円となりました。有形固定資産の増加1,725千円、投資その他資産の減少3,774千円等が主な要因であります。

(流動負債)

当中間連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末と比べ120,777千円減少し、242,713千円となりました。短期借入金の減少120,591千円、未払法人税等の増加17,734千円等が主な要因であります。

(固定負債)

当中間連結会計期間末における固定負債は、前連結会計年度末と比べ20,030千円減少し、158,233千円となりました。長期借入金の減少19,848千円等が主な要因であります。

(純資産)

当中間連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比べ32,308千円増加し496,980千円となりました。
親会社株主に帰属する中間純利益43,117千円、配当金の支払い6,946千円、為替換算調整勘定の減少7,370千円等が
主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年11月期の業績予想につきましては、2025年1月15日の数値を変更しております。

詳細につきましては、本日公表の「2025年11月期第2四半期(中間期)連結業績予想と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正並びに剰余金の配当(中間配当)及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年11月30日)	当中間連結会計期間 (2025年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	418,212	330,852
売掛金	202,226	198,078
商品及び製品	268,281	260,225
前渡金	7,607	4,971
その他	17,678	13,692
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	914,004	807,818
固定資産		
有形固定資産	80,926	82,652
無形固定資産	1,185	921
投資その他の資産	10,309	6,535
固定資産合計	92,421	90,108
資産合計	1,006,425	897,927

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2024年11月30日)	当中間連結会計期間 (2025年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	10,321	10,946
短期借入金	220,591	100,000
1年内返済予定の長期借入金	39,696	39,696
未払法人税等	195	17,929
その他	92,685	74,140
流動負債合計	363,490	242,713
固定負債		
長期借入金	171,339	151,491
その他	6,924	6,742
固定負債合計	178,263	158,233
負債合計	541,753	400,946
純資産の部		
株主資本		
資本金	57,635	57,635
資本剰余金	37,276	37,276
利益剰余金	315,990	352,162
株主資本合計	410,903	447,074
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	△3,508	-
為替換算調整勘定	57,276	49,906
その他の包括利益累計額合計	53,768	49,906
純資産合計	464,672	496,980
負債純資産合計	1,006,425	897,927

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年5月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年12月1日 至 2025年5月31日)
売上高	778,206	855,645
売上原価	484,399	499,449
売上総利益	293,806	356,195
販売費及び一般管理費	292,757	296,319
営業利益	1,049	59,875
営業外収益		
受取利息	612	528
為替差益	10,621	2,456
利子補給金	334	-
未払配当金除斥益	-	1,269
その他	146	591
営業外収益合計	11,715	4,845
営業外費用		
支払利息	2,723	4,086
その他	17	55
営業外費用合計	2,740	4,141
経常利益	10,023	60,579
特別利益		
固定資産売却益	2,811	2,620
特別利益合計	2,811	2,620
税金等調整前中間純利益	12,835	63,199
法人税、住民税及び事業税	1,177	18,120
法人税等調整額	873	1,961
法人税等合計	2,050	20,082
中間純利益	10,785	43,117
親会社株主に帰属する中間純利益	10,785	43,117

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年5月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年12月1日 至 2025年5月31日)
中間純利益	10,785	43,117
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	5,798	3,508
為替換算調整勘定	12,497	△7,370
その他の包括利益合計	18,295	△3,862
中間包括利益	29,080	39,254
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	29,080	39,254
非支配株主に係る中間包括利益	-	-

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年5月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年12月1日 至 2025年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	12,835	63,199
減価償却費	8,051	8,636
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△19	0
受取利息及び受取配当金	△612	△528
支払利息	2,723	4,086
為替差損益(△は益)	9,964	△2,152
固定資産売却損益(△は益)	△2,811	△2,620
売上債権の増減額(△は増加)	130,791	△1,754
棚卸資産の増減額(△は増加)	9,448	6,915
前渡金の増減額(△は増加)	28,299	2,348
仕入債務の増減額(△は減少)	55	1,107
未払消費税等の増減額(△は減少)	△378	△5,542
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△890	△4,471
その他	△1,933	△2,770
小計	195,523	66,452
利息及び配当金の受取額	612	528
利息の支払額	△1,378	△3,711
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△15,551	4,797
営業活動によるキャッシュ・フロー	179,206	68,067
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△7,335	△14,002
有形固定資産の売却による収入	4,975	6,437
敷金及び保証金の回収による収入	34	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,325	△7,564
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△279,625	△120,428
長期借入金の返済による支出	△18,408	△19,848
リース債務の返済による支出	-	△1,341
配当金の支払額	△9,772	△6,515
財務活動によるキャッシュ・フロー	△307,806	△148,133
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,105	270
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△128,820	△87,360
現金及び現金同等物の期首残高	465,553	418,212
現金及び現金同等物の中間期末残高	336,733	330,852

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日)等を当中間連結会計期間の期首から適用しております。なお、中間連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前中間連結会計期間(自 2023年12月1日 至 2024年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	中間連結 損益計算書 計上額 (注)2
	PB販売	OEM/ODM	計		
売上高					
外部顧客への売上高	609,856	168,349	778,206	—	778,206
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	609,856	168,349	778,206	—	778,206
セグメント利益	59,470	6,193	65,663	△64,614	1,049

(注) 1. 「調整額」は、報告セグメントに帰属しない一般管理費等の全社費用であります。

2. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当中間連結会計期間(自 2024年12月1日 至 2025年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	中間連結 損益計算書 計上額 (注)2
	PB販売	OEM/ODM	計		
売上高					
外部顧客への売上高	732,806	122,838	855,645	—	855,645
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	732,806	122,838	855,645	—	855,645
セグメント利益	123,616	2,424	126,041	△66,165	59,875

(注) 1. 「調整額」は、報告セグメントに帰属しない一般管理費等の全社費用であります。

2. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。